



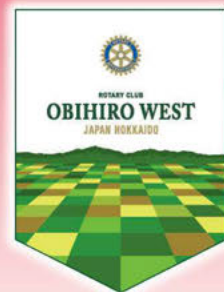
世界に希望を生み出そう

帯広西ロータリークラブ

会報

第2473回例会

2024.4.18



■RI第2500地区スローガン■

今こそ変わる勇気を！
さあ、一步前へ

■クラブ・テーマ■

皆に希望と笑顔と愛を！
ロータリーを楽しみながら活動しよう！**会長報告**

天野 清一 会長

皆さん、こんにちは。本日は久しぶりの移動例会ということでもう何年ぶりになるのでしょうか、コロナ禍も明けましてやっとこのような移動例会が出来る事を本当に幸せに思っております。今日は帯広自衛隊さんのところに来まして、私はこの近くに住んでおりますけれども、もう何十年も道路から見て自衛隊の中はどうなっているのかないつも思っておりました。車で見ながらたくさんの方が入ったりしているのですが、それを見ながら私は普通の生活をしておりますけど、前回柳沢副会長と岡田委員長と私と三人で事前に打合せに来



ましたけれどもその時に本当に中は広いんだなとつくづく感じました。今日は帯広自衛隊さんという事で日本を守って頂ける方々のお仕事ぶりを色々と勉強していきたいと思っておりますので、本日はどうぞ宜しくお願い致します。

会務報告

立崎 貴之 幹事

帯広西RC、夜間例会開催のご案内
日 時 4月25日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

**プログラム**

(職業奉仕委員会)

「移動例会」

岡田 英樹 職業奉仕委員長

皆さんお疲れさまです。本日は職業奉仕委員会の第3回目の例会という事で移動例会をこのように陸上自衛隊帯広駐屯地、こちらの方で開催することを企画致しました。職業奉仕委員会という事で皆さん職業を高潔にするというロータリーの目標の一つでもあります。そのため日頃身近でありながらなかなか中身がわからないとか、近くにありながら私も知らないの帯広自衛隊の方で見学と概況等を説明して頂いて、我々の職業にも多く色々係わっていると思っておりますけれども、より何か係われる事を皆さんの職業のためになることをそういったところを少しでも発見して頂ければ幸いです。短い時間ですけれどもこの後概況説明がありまして装備品を色々準備して頂いております。その辺も見学もさせて頂きたいと思っております。今日は陸上自衛隊の広報の上村さんの方に何度も打合せさせて頂きまして準備の程を進めて頂きましてありがとうございます。それでは始めたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

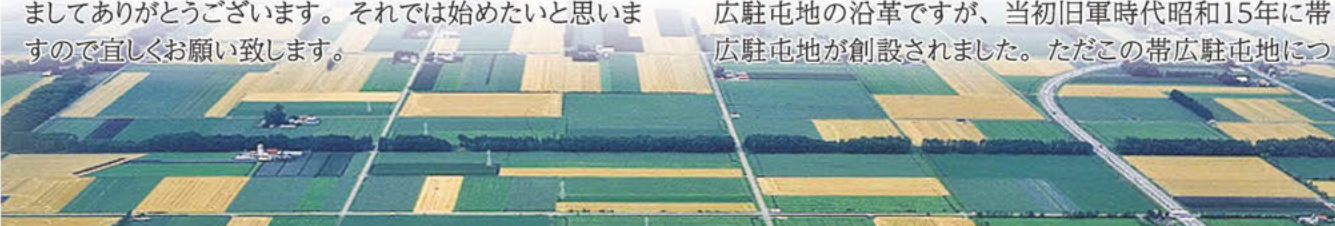


陸上自衛隊帯広駐屯地

業務隊司令職務室広報幹部2等陸尉

上村 公孝 様

それでは改めまして、私は帯広駐屯地で広報を担当しております上村と言います、宜しくお願い致します。本日は改めて帯広駐屯地にお越し頂きありがとうございました。これからは概況説明というかたちで前方の画面をもって説明させて頂きます。15分程度予定しておりましたが、若干時間の方が早まっておりますので少し余裕をもって出来るだけ丁寧に説明させて頂ければと思います。質問等の時間も設けておりますので何かご不明な点があればご質問頂ければと思います。では説明させて頂きます、概況説明です。今日は簡単な内容になるのですが大きく2つ、帯広駐屯地の概要と駐屯地としてのフロダウンと言いますか、地域から信頼され愛される駐屯地を目指しておりますのでそういったところ少し説明させて頂きたいと思っております。帯広駐屯地の概要です。帯広駐屯地の沿革ですが、当初旧軍時代昭和15年に帯広駐屯地が創設されました。ただこの帯広駐屯地につ



会 長 天野 清一
幹 事 立崎 貴之

副会長 上野 裕司
副会長 柳沢 一元

会場監督理事 伊藤 公康
プログラム委員理事 近藤 真治

発行：広報委員会
委員長 板倉 利幸 (副) 朴 昌人



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

いては戦後終戦に伴いまして閉鎖、廃止されております。米軍が進駐してきて当時も滑走路等があったのですがそういったものが破壊されるということがありまして駐屯地と致しましては一度閉鎖されたかたちとなっております。その後昭和26年に警察予備隊設立、これに伴いまして改めて帯広駐屯地が開設されたという歴史となっております。現在駐屯地創設73年を迎えておまして、この昭和26年を発足の年として数えております。現在に至るまで73年、ある意味非常に長い歴史のある駐屯地と言えらると思いますがこのような歴史があります。警察予備隊設置以降は自衛隊に移行を経ながら逐次部隊の改編等を経て、平成16年には当時帯広道東にありました第5師団という我々第5旅団の前身となる部隊なのですが、第5師団が廃止になりまして現在の第5旅団に新編になったというところなんです。この時ですが人員が帯広駐屯地から大きく減りまして縮小改編というかたちであったのですが、そのような改編を経て現在5師団から5旅団に名を変えまして現在令和6年に至るまでここ帯広駐屯地に駐屯しているところでありまして。大きくこのような駐屯地として歴史があります。駐屯地の所在部隊です。大きく約20個、それぞれ細かい部隊が色々書いてありますがあまり専門的な説明になってもだめだと思いますので、先程申しました第5旅団という部隊の隷下部隊、その下に繋がる子会社と言ったらちょっとおかしいのですが、第5旅団に含まれる部隊がこういった部隊があります。他にも大臣直轄もしくは方面隊、方面隊とは北海道の事です。北海道を守る方面隊という部隊があるのですがその部隊直轄部隊がそれぞれあります。こちらの方はたとえば昔でいう歩兵、もしくは砲兵、防空砲兵、工兵そういった任務を行う部隊が主に編成されております。こちらは駐屯地の基盤を支える部隊というのでしょか駐屯地の通信を支える部隊だったり、給食食事を賄う部隊だったり、会計お金を取り扱う部隊だったり、そういった部隊多く編成されております。いずれにしてもこのような部隊が大きく20個部隊が駐屯地に駐在しておまして、そこに勤務する隊員としては約2,000名を数える駐屯地となります。先程も申しました通り師団から旅団化になって人も減ったのですがそれでも今はまだ2,000人という人員がここに勤務をしております。次です。駐屯地の外観です、航空写真の紹介になります。オレンジの線が駐屯地の外郭いわゆる民間地との境界線です。外郭となります。駐屯地としてはこれだけの面積がありまして、ご覧いただいた通り非常に広い駐屯地となります。陸上自衛隊全体で見ても東千歳、同じく北海道の白老、青森県の八戸この3個について4番目の広さを持つ駐屯地という事があります。皆さんがおられるのがこの建物です。この建物を含む営舎地区、仕事をする場所もしくは寝泊りする場所を営舎地区と言っております。その他訓練場地区、緑の地区とありますが訓練場地区も含む、あと特長として十勝飛行場、滑走路約1,500mの長さの滑走路を備えております。これらすべて帯広駐屯地の敷地となっておりますこれだけの広いスペースがあります。この辺が8中さんとかですかね、なのでこの辺の校舎グラウンドの広さと比べて頂ければ駐屯地の広さがよりイメージしやすいかなと思います。

あと特長として外郭沿い、ご覧いただいた通り民家が非常に隣接して多く建てられております。まさに72年前駐屯地が出来た当初の写真を見ますと当時は空き地、畑がほとんどだったのですが、72年の時間を経て今現在このように多くの民家に隣接しているかたちの特長があります。72年という時間的な尺度、またこの多く民間の方の住居が隣接しているという地理的、物理的な観点から非常に地域と密接に係わっている駐屯地と言える事が出来るのではないかと思います。次に進ませて頂きます、駐屯地の各施設の紹介をさせていただきます。駐屯地の中にはこの建物の隣になりますが司令部庁舎、仕事をする場所としてこういった建物がありますし、隊員が寝泊りする所、生活隊舎と我々呼んでおります。これはですね整備工場、写真にも写っておりますが車を整備するための工場で名前の通りです。整備工場もありますし、医務室(病院)と書いてありますが、病院ほど大きくないのですが病院と同じような機能を持つ、歯の治療等も出来る施設もあります。医務室というのがあります。特長として我々自衛隊はよく言い方として自己完結組織と呼ばれたりする事もあります。自分達で何でも出来ますよ、それが自衛隊一つの特長であるのですが、例えば車の整備一つとっても普通一般であれば街の整備工場さんに車を出して車検とか整備をお願いするのですが、我々はこういったところを含めて自分で自衛官が整備を含めてやりますし、駐屯地の中に、色々制約はあるのですが歯の治療を含めてこういったところも受けれるというところで、ある意味駐屯地で完結出来ているようなそんな施設がそれぞれ備えられております。次に厚生施設です、隊員の福利厚生というのでしょうか、今皆さんお食事を摂って頂きました隊員食堂がございます。他に売店があります。今日はちょっと寄って頂く事は出来ませんが厚生センター売店の中にLOWSONさんにお店を出して頂いてますし、ミリタリーショップも備えてあります。あと床屋さん、食堂、ATMそういったもの常設されている売店もあります。あとはプール、駐屯地にプールがあるのは非常に稀で帯広駐屯地の中にはプールがあります。隊員の福利厚生、場合によっては訓練等に使うためのプールも帯広駐屯地としては備えてあります。あとは体育館、こういった所で訓練もしくはトレーニング機材等もありますのでトレーニング等に活用しているところです。簡単ではありますが駐屯地の概要についての説明は以上になります。次の項目に移ります。地域から信頼され愛される駐屯地を目指してという事で駐屯地の行事、部隊に協力等について説明させていただきます。まず初めに駐屯地に於ける行事の紹介です。様々な行事がありますが大きく二つ紹介させていただきます。旅団の創立記念行事、帯広駐屯地創設記念行事毎年1回実施をしております。他に夏まつりというものも駐屯地で実施しております。これらの行事に於いては駐屯地を一般開放、本日皆さん受付等して駐屯地に入って頂きましたがこの一般開放する日については手続きをせず自由に入りして頂けるそういう日となっております。それらのかたちにしたうえで記念行事もしくは夏まつり等を実施するところです。我々の普段の活動、装備品そういったものをご覧頂きつつ地域の皆様との交流を深めて、我々の

理解をより深めて頂きたいというところからやっております。昨年でございますと6月に創立記念行事を実施致しました。昨年は非常に多くお越し頂きまして7,000名を超える方が駐屯地にお越し頂いたというところで、おそらく今年は特に第5旅団20周年という事でより盛大に計画しようとしておりますので昨年同等、もしくはを超える方が来て頂けるかと思っております。今ご質問があったのですが、創立記念行事は今年については6月16日(日曜日)に実施致します。我々広報も務めているのですが、そんなまつりあったんだねとよく言われる事が有まして、もし自衛隊に興味がある方もしくは駐屯地に入りたい人がおられたら是非教えてあげて下さい。どなたでもご自由にお越し頂けます。戦車の体験搭乗といったものもございまして是非是非お越し下さい。8月6日です。この写真自体は去年のものになりますが夏まつりもやっております。同様に一般開放しています。昨年は子供駐屯地司令、子供司令というかたちで公募を募りましてお子様から開会宣言をやってもらったり非常に盛り上がるまつりになったのではないのかなと思います。盆踊りも一緒に踊って頂いたり、最後は打ち上げ花火も実施致しました。4,000名を超える地域の皆様がお越し頂いたので今年は8月6日に実施致します。また同じように盛大に出来ればと思っておりますのでもし興味があれば是非お越し頂きたいと思っております。次に先に紹介したのが駐屯地に於ける行事になります。これからは帯広市等が実施するまつりに支援、協力させて頂いております。代表的なものとしておびひろ水まつり、会場に行かれた方、おられた方もいるかも知れませんがこういった氷像の作成もしくは滑り台の作成、あとは当日滑り台の運営等こういったところで協力しております。毎年1月末に実施されておりますまつりに協力しますし、帯広市のフードパレーマラソンご存じでしょうか? 10月末に帯広市が実施するハーフマラソンのマラソン大会が数年前から駐屯地の中をコースとして使用するというかたちで協力させて頂いております。帯広市と協定書を交わしたうえで駐屯地の中でコースとして使用して頂いてますし、コース上のこういった装備品を展示して志向を凝らしながら飽きないかたちで走って頂けるようにまたこちら音楽隊、音楽演奏でランナーの人を応援しながら協力させて頂いているかたちです。駐屯地と致しては帯広市の一員として地域に少しでも協力、貢献出来るようにと今紹介させて頂いたような様々なまつりをご支援させて頂いているというところで、そういった活動を通してより地域から信頼され愛される駐屯地になればと思っておりますその辺の活動もしておりますのでご紹介させて頂きました。少し簡単な内容にはなってしまったのですが私からの説明については以上であります。何か今説明した事項、もしくはそれ以外でも結構ですので質問等あれば承ります。何かございますでしょうか?

西藤 博行 ロータリー財団委員長



先程お食事を頂いておりましたが、例えばあの時にJアラートや有事の時には各自がそれぞれやる事が決まっているのでしょうか?
迎撃するような事はないですよね?

陸上自衛隊帯広駐屯地

業務隊司令職務室広報幹部2等陸尉 上村 公孝 様
任務が決っておりますので所定の動作をとるといえるのか、食べるのも食べずに駆け出して出ていくんじゃないかと思っております。
どうでしょうか? 私は専門ではないのでなかなかお答えする事ができませんが。



松田 貴史 会員



ヘリコプターとかの模擬練習があるのは6月のおまつりですか? 8月のおまつりですか?

陸上自衛隊帯広駐屯地

業務隊司令職務室広報幹部2等陸尉 上村 公孝 様
6月です。我々の言葉で言うと訓練展示というかたちでお越し頂いた皆さんに様々な模擬の戦争をご覧頂く場面があります。それは6月の記念日に実施致しますので是非お越し下さい。

奥 敏則 直前会長



私の代になってからはないのですが、父の代の時には早期退職者した方自衛隊の方を何人か受入れた事があります。今はどういった状況というか帯広市内に勤められる方というのは実際にいらっしゃるのでしょうか?

陸上自衛隊帯広駐屯地

業務隊司令職務室広報幹部2等陸尉 上村 公孝 様
ご存じの通り我々定年が55とか56とかになっておりますので階級とかで違ってますが、早期退職を含めて再就職とかありますので帯広に再就職する隊員も当然あります。基本的には援護という自衛隊の中でも部署がありまして援護を担う部署が担当となりまして援護隊の再就職等の援護活動を実施しているところです。援護の方が民間の方から求人を募ってそれを隊員に紹介するといった仕組みになっております。

岡田 英樹 職業奉仕委員長



民間の企業から退職者の希望があった場合にはどういう手続きをしたらいいでしょうか?

陸上自衛隊帯広駐屯地

業務隊司令職務室広報幹部2等陸尉 上村 公孝 様

申し訳ございません。そこは確認させて頂きたいのですが基本的には援護を通してというかたちになるはずですので色々公務員の再就職等制限等もありますのでそのなかでも援護担当者が適切な手続き要領で再就職の業務を担っているかたちとなっていると承知しておりますが、申し訳ございません最後まで把握出来ておりませんので、もし必要であれば後日正式に回答させて頂きたいと思っております。

柳沢 一元 副会長



色々なイベントに行きますと求人という事で、退職率とか万年人手不足の状態なのかその辺をどうなんでしょうか？

陸上自衛隊帯広駐屯地

業務隊司令職務室広報幹部2等陸尉 上村 公孝 様

我々自衛隊がって事ですよ？明確に充足率、人員がどれぐらいいるのかは残念ながらお答えする事が出来ないのですが、入隊者は大歓迎ですけれども、すみせんばかした言い方しか出来ないのですが折角お話ししたので、18歳から32歳まで陸上自衛隊は入隊出来ますので、もし皆様お知り合いの方で希望がある方はご紹介頂きたいと思っております。常に門戸は開いております。申し訳ございません、お答えになっておりませんが具体的な数字はお答えできません。隊員に関しては逐次募集しているところであります。

上野 庸介 米山記念奨学委員長



自衛隊のOBの方に大変バスの運転とかで7人ぐらいお世話になっております。旅団が機動的旅団になって何が変わったのかと能登の地震でここから誰か救援、助けに行っているのかお伺いしたいと思います。

陸上自衛隊帯広駐屯地

業務隊司令職務室広報幹部2等陸尉 上村 公孝 様

まず初めのご質問ですが機動旅団、まさに機動旅団として第5旅団は改編されました。詳しくは申し上げられませんが、南方等で有事があった大儀が駆けつけるといった任務を有しております。防衛白書には色々説明させて頂いておりますがここにある通りであります何かあったら駆けつける機動力の機動と書いて機動旅団と言いますのでそういうイメージを持って頂いていいのではないかと思います。あと石川の地震についてですが、今回については我々5旅団からの派遣はありませんでした。北方からは旭川からと千歳からの部隊が派遣されたと聞いております。災害様々な状況、規模があるかと思っております。必要な派遣については当然なされると思っておりますが今回については帯広からの派遣は無かったという状況です。

謝辞

天野 清一 会長

本日はどうもありがとうございました。私達はなかなか自衛隊の事がわからないものですから、今日お話を聞いて少し国を守って頂ける皆様の事をわかったと思っております。これからも身体に気をつけて頂きまして頑張りたいと思っております。宜しくお願い致します。

